

千葉県東金市の野鳥(カモ類)糞便から 高病原性鳥インフルエンザウイルスを検出！

【概要】

- ・千葉県東金市で令和5年11月14日に採材されたカモ類の糞便から、11月20日に高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N1亜型）が検出されました。
- ・今シーズン、野鳥からは17例目になりますが、関東地方では初めての事例になります。
- ・これまで、北海道及び宮城、鹿児島、岡山の各県でも確認されていることから、本県でも十分な警戒が必要です。

近県で
発生！

<飼養場所における防疫対策のポイント>

①入出時対策：

消毒・更衣前後における交差のない動線、明確な境界線の確保

②野生動物対策：農場内の整理整頓、堆肥舎や鶏糞搬出口への覆いの設置

③入気口対策：

粉じん、羽毛等の取り込み対策として野鳥避け(フィルター等)の設置

※ネズミや害虫の駆除、破損箇所の修繕、農場や共同施設への出入り時の消毒等も重要です。

十分な
警戒を!!

<早期発見のポイント>

- ・**特定症状**(1日の死亡率が過去3週間の平均の2倍以上)のほか
- ・顔面の腫れ、産卵の低下や停止、肉冠や肉垂のチアノーゼ等

鳥インフルエンザの情報を掲載したウェブサイト

農林水産省：<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

環境省：https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

異状を見つけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018